

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK21)

(函館水試担当地区)

2018年6月28日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
虻田 噴火湾東部 12.5	6/25	0	13.4	31.82	0	0	0	10	0	
		5	13.2	31.83	0	0	20	50	0	
		10	11.9	31.97	10	0	10	120	10	Dn10
		15	8.1	32.41	20	0	0	20	10	Dn10
		20	7.2	32.64	10	0	0	10	10	Dn10
		25	6.7	32.62	0	0	0	0	0	
八雲 噴火湾西部 16.5	6/26	0	14.3	31.77	20	0	10	60	50	Di40,Dro10
		5	14.1	31.76	0	0	10	110	60	Di20,Dro,30,Dru10
		10	14.0	31.77	10	0	10	120	20	Di20
		15	12.5	31.85	180	0	30	80	10	Dru10
		20	10.1	32.00	210	0	10	70	10	Dn10
		25	8.0	32.37	140	0	20	80	10	Dn10
		30	6.2	32.66	40	0	0	20	40	Dn40

At=Alexandrium tamarense アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロコニオラックス タマレンシス

Ao=Alexandrium ostenfeldii アレキサンドリウム オステンフェルディイ

Df=Dinophysis fortii ディノフィシス フォルティイ, Da=Dinophysis acuminata ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=Dinophysis norvegica ディノフィシス ノルウェジカ, Dt= Dinophysis tripos ディノフィシス トリポス

Dm=Dinophysis mitra ディノフィシス ミトラ, Dc=Dinophysis caudata ディノフィシス コウダータ

Di=Dinophysis infundibula ディノフィシス インファンデブラ, Dru=Dinophysis rudgei ディノフィシス ルジエイ

Dro=Dinophysis rotundata ディノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾西部に100細胞/Lを超えて出現しています。

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾東部に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾西部および噴火湾東部に出現しています。

6月下旬の水温は、噴火湾東部で6.7～13.4°C、噴火湾西部で6.2～14.3°Cです。

(担当:夏池真史・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK20)

(函館水試担当地区)

2018年6月22日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 11.0	6/18	0	12.0	33.25	410	0	0	60	90	Di80, Dro10
		10	12.1	33.33	700	0	20	50	80	Dn20, Dt10, Di20, Dru30,
		20	9.6	32.88	210	0	20	50	70	Dn30, Di30, Dro10
		30	8.0	32.93	560	0	0	40	70	Dn10, Di40, Dru20
鹿部 噴火湾湾口部 9.0	6/20	0	11.3	32.02	0	0	0	60	20	Dn10, Dru10
		10	9.0	32.23	0	0	0	40	0	
		20	8.1	32.37	0	0	0	20	20	Dn20
		30	6.2	32.63	0	0	0	0	0	
		40	5.7	32.74	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラックス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルウェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部に100細胞/Lを超えて出現しています。噴火湾湾口部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部および噴火湾湾口部に出現しています。

6月中旬の水温は、太平洋中部で8.0~12.1°C、噴火湾湾口部で5.7~11.3°Cです。

(担当:夏池真史・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK19)

(函館水試担当地区)

2018年6月18日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
森 噴火湾西部 12.0	6/7	0	13.6	31.84	0	10	0	0	0	
		10	9.6	32.11	0	0	0	0	0	
		20	7.2	32.41	0	0	0	0	0	
		30	5.1	32.73	0	0	0	10	0	
知内 津軽海峡 12.0	6/14	0	13.8	33.68	0	0	0	0	0	
		10	13.4	33.78	0	0	10	0	0	
		20	13.1	33.92	0	0	10	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラックス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ディノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ディノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ディノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ディノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ディノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ディノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ディノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ディノフィシス ロトンダータ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾西部で出現していますが、津軽海峡で出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾西部、津軽海峡で出現しています。

6月上旬の水温は、噴火湾西部で5.1～13.6°Cです。

6月中旬の水温は、津軽海峡で13.1～13.8°Cです。

(担当:夏池真史・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK18)

(函館水試担当地区)

2018年6月14日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内	6/6	0	12.8	32.03	0	0	0	0	0	
太平洋中部 13.0		10	11.2	31.87	0	0	0	0	0	
		20	5.6	32.53	0	0	0	0	0	
		30	4.2	32.69	0	0	0	0	0	
虻田	6/4	0	13.0	31.75	0	0	0	10	0	
噴火湾東部 7.8		5	10.4	31.98	0	0	0	20	0	
		10	8.4	32.27	0	0	0	10	10	Dn10
		15	6.9	32.48	0	0	0	20	0	
		20	6.3	32.61	0	0	0	50	0	
		25	6.1	32.61	0	0	0	0	20	Dn20

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラックス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部で出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾東部で出現していますが太平洋中部で出現していません。

6月上旬の水温は、太平洋中部で4.2~12.8°C、噴火湾東部で6.1~13.0°Cです。

(担当:夏池真史・金森 誠)